



## 信徒のための 聖書解釈学

於：茗荷谷キリスト教会（201教室） 毎週金曜日 18:30～20:30

## 信徒のための聖書解釈学～マタイ福音書を読み解く

説教の言葉を聞いている時、一人で聖書を読んでいる時、ある言葉に出会い、全身全霊で自分が飲み込まれるような、今まで全く思ってもいなかった何かが開く体験をすることがあります。人生の岐路にある時、あるいは悩みの時に、そのような出会いが生まれます。多くの方が聖書を通じてイエス・キリストと出会います。聖書学の手法（歴史的・客観的に読む）を用いて、あるいは正典的な聖書の読み（神の言葉として読む）を通して、さらには教会論的読み方（教会への指針として読む）を通じて、マタイ福音書からどのようなイエス像が導かれてくるのか。三人の牧師の立場の異なる釈義を通して、マタイ福音書を読んでいきます。最後の16回目は新約学の研究者青野太潮先生に総括していただきます。

開講日 (毎週金曜日)	学習テーマ及び内容	講師(敬称略)
1 4月12日	マタイ福音書をどう読むかⅠ ～歴史的・客観的読み方から～	川口通治 (篠崎キリスト教会牧師)
2 4月19日	「系図と誕生物語の意味するもの」(マタイ1:1～24) 「東方の博士たちの来訪と私たち」(マタイ2:1～23)	川口通治 (篠崎キリスト教会牧師)
3 4月26日	「イエスの洗礼～神の子のしるし」(マタイ3:13～17) 「荒野の試み～人生の試み」(マタイ4:1～11)	川口通治 (篠崎キリスト教会牧師)
4 5月10日	「宣教の始め～イエスが求めたもの」(マタイ4:12～17) 「弟子たちへの招き～私たちも弟子になる」(マタイ4:18～25)	川口通治 (篠崎キリスト教会牧師)
5 5月17日	「山上の説教1～心の貧しい者は幸いである」(マタイ5:1～16) 「山上の説教2～敵を愛しなさい」(マタイ5:43～48)	川口通治 (篠崎キリスト教会牧師)
6 5月24日	マタイ福音書をどう読むかⅡ ～正典論的読み方から(学問を超えた神の言葉として読む)～	高木康俊 (蓮根バプテスト教会牧師)
7 5月31日	「イエスのたとえの意味1～種まきの喩え」(マタイ13:1-43) 「イエスのたとえの意味2～迷い出た羊」(マタイ18:10-20)	高木康俊 (蓮根バプテスト教会牧師)
8 6月7日	「イエスのたとえの意味3～ぶどう園の労働者」(マタイ20:1-16) 「イエスのたとえの意味4～タラントの喩え」(マタイ25:14-30)	高木康俊 (蓮根バプテスト教会牧師)
9 6月14日	「イエスの奇跡を考える1～病人の癒し」(マタイ8:1-17) 「イエスの奇跡を考える2～嵐を鎮める」(マタイ8:23-27)	高木康俊 (蓮根バプテスト教会牧師)
10 6月21日	「イエスの奇跡を考える3～5千人の給食」(マタイ14:13-21) 「イエスの奇跡を考える4～水の上を歩く」(マタイ14:22-36)	高木康俊 (蓮根バプテスト教会牧師)
11 6月28日	マタイ福音書をどう読むかⅢ ～教会論的読み方から(教会形成の指針として読む)～	松村誠一 (品川バプテスト教会牧師)
12 7月5日	「エルサレムのイエス～神殿肅清」(マタイ21:12-27) 「皇帝のものは皇帝に～納税問答」(マタイ22:15-22)	松村誠一 (品川バプテスト教会牧師)
13 7月12日	「最後の審判～この小さき者に」(マタイ25:31-46) 「ベタニアでの香油注ぎ」(マタイ26:6-13)	松村誠一 (品川バプテスト教会牧師)
14 7月19日	「過越しの食事をする～主の晩餐式の原型」(マタイ26:17-35) 「ゲッセマネの祈り～苦難と信仰」(マタイ26:36-46)	松村誠一 (品川バプテスト教会牧師)
15 7月26日	「十字架～わが神、わが神、どうして」(マタイ27:32-56) 「復活を信じる時に生まれるもの」(マタイ28:1-15)	松村誠一 (品川バプテスト教会牧師)
16 8月16日	【特別講義】マタイ福音書をどう読むか ～研究者としての視点から～	青野太潮 (西南学院大学名誉教授)

参考文献：荒井献著『イエス・キリストの言葉』(岩波現代文庫)、青野太潮著「どう読むか、聖書」(朝日選書)、芳賀力著『物語る教会の神学』、カール・バルト著『説教選集』他

※開講日および担当講師は変更する場合があります。

# 2019年度前期 連続公開講座「聖書解釈学」申込書

## I. 所属（□に印をつけてください）

- ①在学学生    □神学専攻科    □教会教育専攻科    □教会音楽専攻科  
□本科    □教会音楽本科    □信徒リーダー養成コース    □聴講生
- ②受講料半額対象者    □卒業生    □連盟加盟教会牧師    □後援会会員  
□神学校理事    □神学校教師
- ③一般受講者    □一般受講者

## II. 参加形態（□に印をつけてください）

- 通学    □ビデオ通信    □ライブ通信（在学学生のみ受付可能）    □教会共同受講

※教会共同受講は原則的に教会でのライブ通信となります。

- 全日程    □部分参加（参加希望回：\_\_\_\_\_）

※部分参加の方は講義番号をご記入ください。

※ビデオ・ライブ通信による部分参加は受付できません。

## III. 申し込み者

(ふりがな)

氏 名：\_\_\_\_\_

郵便番号：〒 \_\_\_\_\_ 住 所：\_\_\_\_\_

電話番号：\_\_\_\_\_ 所属教会：\_\_\_\_\_

E-mail：\_\_\_\_\_ ※教会共同受講の場合は、別紙の専用申込書をご利用ください。

### <参加費>

- ・一般の方（及び聴講生）：受講料 30,000 円    ・本科生：受講料 25,000 円

\*通信受講は+10,000円、部分参加は1講座2,000円です。

（但し、通信による部分参加は受付できません。）

\*なお、卒業生・後援会会員・連盟加盟教会牧師・理事・教師の受講料は半額（15,000円）です。

### <教会での共同受講の時> ※詳細は別紙「教会共同受講のお勧め」をご参照ください。

\*後援会割引・教役者割引を活用すれば受講料は次のようになります。

- － 共同受講者 … 15,000円（受講料半額）

（従来必要としていた共同受講通信費は本年度から免除にします。）

- － レンタルPC使用の場合 … 年間使用料10,000円（教会負担）

\*後援会会員になるためには「年会費5,000円」が必要です。

<是非、教会単位での共同受講をご検討ください。その場合の受講場所は“所属教会”となります。>

<お問合せ> 〒112-0012 東京都文京区大塚1-1-18 東京バプテスト神学校事務局（茗荷谷キリスト教会3階）  
・TEL:03-3947-5141    ・FAX:03-3947-5145    ・E-mail: [seminary@tbts.jp](mailto:seminary@tbts.jp)

<お申込み締切> ・共同受講:2019年3月1日(金) ・個人:4月5日(金)